

(広報資料)



京都市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



健康長寿のまち・京都

令和4年1月20日

京都市保健福祉局

健康長寿のまち・京都推進室

健康長寿企画課

TEL 222-3419

## 「健康長寿のまち・京都いきいきアワード2021」 受賞者の決定及び表彰式の開催について

京都市及び「健康長寿のまち・京都市民会議」(以下「市民会議」という。)では、人生100年時代を見据え、市域での健康寿命の延伸に向けた健康づくり活動の奨励、普及、推進を図り、継続的な活動につなげていくことを目的として、健康づくり推進者表彰「健康長寿のまち・京都いきいきアワード」を創設し、主体的に活動を行っている個人又は団体等を毎年、表彰しています。

この度、市民会議による選考に基づき、下記のとおり、今年度の受賞者を決定し、大賞、きょうと未来のキズナ賞、スタートアップ賞受賞者の表彰式を執り行いますので、お知らせします。

### 記

#### 1 受賞者(50音順、詳細は別紙参照)

- (1) 大賞 4組【2団体, 2個人】 ※ 括弧内は、活動タイトル
  - ・ 高野第3住宅 楽遊会(まず健康から始まり教養・親睦をはかる!)
  - ・ 村田 治夫(子どもたちに伝える農業の魅力～ネギ仙人と親しまれて～)
  - ・ 吉村 昭哉(健康に関わることを毎日コツコツと実践すること)
  - ・ 龍谷大学政策学部 Ryu-SEI GAP はうすまいる(桃陵団地住民の方の会う&会わない交流と生きがいづくり)
- (2) きょうと未来のキズナ賞 1組【1団体】
  - ・ ジージーズモノガタリ GG's者語(高齢者の孤立問題の取組。地域デビューを図る『自分史カフェ』)
- (3) スタートアップ賞 1組【1団体】
  - ・ 吉祥院体育振興会(つながろう。わがまち吉祥院!「GPSアートで描いてウォーキング」)
- (4) 奨励賞 11組【9団体・2個人】 ※ (1)～(3)を除く、全応募者

#### 2 表彰式

- (1) 開催方法 オンラインにて開催。YouTube Liveでの配信も行います。  
※ チャンネル名称「健康長寿のまち・京都」
- (2) 日時 令和4年1月24日(月)午後2時～午後2時30分
- (3) 会場 京都市役所 本庁舎3階 第1応接室
- (4) 表彰者 門川大作 京都市長、松井道宣 健康長寿のまち・京都市民会議会長
- (5) 被表彰者 大賞、きょうと未来のキズナ賞、スタートアップ賞の受賞者
- (6) 内容 表彰状贈呈及び取組発表等

#### ＜参考1＞「健康長寿のまち・京都市民会議」について

京都市民の健康寿命の延伸に向けた取組に賛同いただいた72の団体・関係機関等の参画により、平成27年11月に「市民会議」（準備会）が設立。28年5月、90の幅広い市民団体、関係機関等の御参画の下、「市民会議」設立総会が開催され、正式に発足した。

役員による理事会の開催や、構成団体による専門部会の開催等、本市の施策と連携を図りながら、各構成団体内で活発な活動が行われている。

※ 令和4年1月現在、121団体が参画

#### ＜参考2＞「健康長寿のまち・京都いきいきアワード」について

平成30年4月、市民会議において、本表彰制度の創設に向けた部会を開催し、京都ならではの表彰制度となるよう建設的な議論を進め、同会総会でも協議し、市民ぐるみの表彰制度を創設した。

昨年度は、「いきいきアワード2020」として、自薦及び他薦による公募を行い、大賞4組、奨励賞27組を表彰した。